

溪和会江別病院 令和2年度病院指標

6. 診療科別主要手術別患者数等(診療科別上位5位まで)

外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	47	2.21	6.64	2.13%	62.94
K7193	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)	25	11.20	19.56	4.00%	76.20
K6113	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置(頭頸部その他)	23	1.04	10.35	0.00%	73.04
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの	20	0.40	5.15	0.00%	37.15
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	18	1.11	4.89	0.00%	66.06

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。実際行った手術数とは異なっています。

主にがん患者さんに対して、化学療法を合わせて行うことが多くなってきており、薬剤注入を確実にを行うための装具(皮下ポート)を埋め込む手術も多くなっています。胆のう炎、鼠径ヘルニア、大腸癌、虫垂炎では腹腔鏡下に行う手術症例の割合が多くなってきています。

人工透析内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術(初回)	11	0.18	4.36	0.00%	72.73
K61210	末梢動静脈瘻造設術(内シャント造設術)(静脈転位を伴う)	-	-	-	-	-
K61211	末梢動静脈瘻造設術(内シャント造設術)(単純)	-	-	-	-	-
K606	血管露出術	-	-	-	-	-
K616-42	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1の実施後3月以内に実施する場合	-	-	-	-	-

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。
 入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、
 今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。
 実際行った手術数とは異なります。

透析患者さんのシャントトラブルに対して血栓除去や、新たにシャントを設置する手術を行っています。
 術後約3日と短期間での入院で行っています。

脳神経外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	23	1.39	16.35	17.39%	78.26
K1426	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓形成)	12	9.33	19.67	33.33%	76.50
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所)	11	1.18	37.91	45.45%	66.18
K6092	動脈血栓内膜摘出術(内頸動脈)	-	-	-	-	-
K1783	脳血管内手術(脳血管内ステント)	-	-	-	-	-

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。
 入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、
 今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。
 実際行った手術数とは異なります。

慢性硬膜下血腫の患者さんに行う穿孔洗浄術を最も多く実施しています。
 また脊柱管狭窄症や椎間板症に対して椎弓形成術、脳動脈瘤に対するクリッピング術も行っています。

整形外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K0732	関節内骨折観血的手術(足)	20	0.65	6.75	0.00%	68.15
K0461	骨折観血的手術(大腿)	15	4.93	35.13	13.33%	83.20
K0811	人工骨頭挿入術(股)	10	9.10	44.30	60.00%	79.00
K0821	人工関節置換術(膝)	-	-	-	-	-
K0731	関節内骨折観血的手術(股)	-	-	-	-	-

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。
 入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、
 今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。
 実際行った手術数とは異なっています。

非常勤医師と連携をとり、人工関節手術も行えるようになり、幅広い整形疾患に対応しています。

消化器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	163	0.45	1.21	0.00%	72.10
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	38	1.26	17.53	10.53%	78.34
K6871	内視鏡的乳頭切開術(乳頭括約筋切開のみ)	24	2.79	14.63	12.50%	73.50
K654	内視鏡的消化管止血術	21	0.38	12.38	0.00%	74.67
K682-3	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	21	1.33	18.19	9.52%	74.62

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。
 入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、
 今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。
 実際行った手術数とは異なります。

大腸ポリープに対する内視鏡での切除術が最も多く、主に1泊2日の入院治療を行っています。
 胆管の狭窄や総胆管結石に対するステント留置術や乳頭切開術、消化管の出血に対する止血術を多く実施しています。
 早期大腸癌や早期胃癌に対するESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)も行っています。

循環器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症)	18	0.17	11.00	5.56%	64.00
K5972	ペースメーカー移植術(経静脈電極)	17	4.76	10.82	0.00%	82.59
K597-2	ペースメーカー交換術	14	2.93	9.14	0.00%	87.93
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	11	2.91	3.36	0.00%	66.27
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)	-	-	-	-	-

診療科別に手術件数が多い順に5術式について、患者数、術前日数、術後日数、転院率、平均年齢を掲載しています。入院中に複数の手術を行った場合、連番で登録していますが、主たる手術を連番1に登録することとなり、今回の集計では連番1に登録されている主たる手術を集計して掲載しています。実際行った手術数とは異なります。

ペースメーカー移植術が最も多い手術となっています。徐脈などで失神発作を生じる患者さんなどに適応されます。狭心症、心筋梗塞の患者さんへの冠動脈ステント手術も行っています。

呼吸器内科

今年度は10症例以下のため掲載していません。